

議事（１） 社会教育関係団体情報交換会について

名 称 : (仮称) 印西市社会教育関係団体情報交換会

日 時 : 令和3年2月21日(日) または 28日(日) (予定)

場 所 : 本埜公民館 2階 視聴覚室 (予定)

対象者 : 印西市社会教育関係団体の代表者1名
※参加者を団体代表者に限るものではないが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則各団体1名とする。

- 内 容 :
- 1 参加者の紹介
 - 2 趣旨の説明
印西市社会教育関係団体が一堂に会する場を設けることによって、他団体の活動について知り、団体相互の交流を図っていく機会を作るもの。
 - 3 課題の共有
アンケート集計結果をもとに現状や課題を共有
 - 4 事例発表
団体同士で連携している事例について発表
 - 5 質疑
 - 6 その他
 - ・団体紹介シートの市民への公開について
 - ・情報交換会に参加してのアンケートの依頼

その他 : 別紙1. 社会教育関係団体紹介シート
別紙2. アンケート回答書
別紙3. 社会教育活動に関するアンケート結果

報告（２）第５５回千葉県社会教育振興大会について

第５５回千葉県社会教育振興大会開催要項

1 趣 旨

高齢化社会を迎え、超スマート社会（Society5.0）の実現に向けて、人工知能（AI）やビッグデータの活用などの技術革新が急速に進展する一方、少子化や人口減少、地域コミュニティの衰退、貧困と格差、子どもの虐待、更には未知の感染症との闘いなど、私たちは様々な課題に直面しています。

これらの厳しい社会変革の中にあっても、平成30年12月の中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」の中で触れられている、人生100年時代における個人の充実した人生の実現のためには、地域の社会教育委員をはじめとする社会教育・生涯学習に関わる全ての方々が知恵を出し合い、新しい生活様式に即した社会教育振興の在り方について試行錯誤を重ねていくことが必要不可欠となります。

さらに、これらの取組をSDGs（「持続可能な開発目標」）の理念を踏まえ、「誰一人として取り残さない社会づくり」につなげていくことも、私たちは考えていかななくてはなりません。

そこで、社会教育委員をはじめとする、社会教育関係者がこれからの社会教育・生涯学習の在り方を検討するために、「考えよう 新しい社会教育・生涯学習の在り方とは」をテーマに、社会教育の振興と生涯学習の推進に向けて研究を深めるとともに、より一層の進展を目的として本大会を開催します。

2 テーマ 「考えよう 新しい社会教育・生涯学習の在り方とは」

3 期 日 令和2年10月26日（月）

4 会 場 千葉県総合教育センター メディア教育棟1階 大ホール
（所在地）千葉市美浜区若葉2-13

5 主 催 千葉県社会教育委員連絡協議会

6 参加者 社会教育委員，社会教育関係団体，社会教育関係者

7 日 程 受付 13:30～14:00

(1) 大会行事 14:00～15:10

ア 開会の言葉

イ 主催者挨拶

ウ 千葉県社会教育委員連絡協議会表彰

エ 被表彰者代表挨拶

オ 来賓祝辞

カ 決議文採択

キ 閉会の言葉

～ 休憩 ～

(2) 基調講演 15:20~16:30 (謝辞含む)

※千葉県教育委員会主催社会教育専門講座「生涯学習実践研修会」

演 題 「コロナ禍の中で問われる、これからの社会教育の在り方を考える」

講 師 東京大学名誉教授 国分寺市公民館運営審議会委員

蕨市社会教育委員 かつしか区民大学理事 佐藤 一子 氏

※基調講演はオンライン方式で行う。

8 参加費 1人 2,000円

9 その他

- (1) 各市町村とも被表彰者を除き、委員1名、職員1名までの参加とします。御協力をお願いします。
- (2) 出席者の状況によっては、「7 日 程」にあるプログラムの一部もしくは全部を千葉県総合教育センター内の別室にてライブ配信により視聴していただく可能性もあります。
- (3) 駐車場については、他の研修等の状況により当日混雑することも考えられますので、時間に余裕をもってお越してください。

(3) 第25回印西市民文化祭～おうちでオンライン文化祭～の報告について

1. 期 間 令和2年11月1日(日)～11月30日(月)

2. 内容及び視聴者数

【 オープニング動画 】

部門	再生回数(回)
第25回印西市民文化祭オープニング動画	563

計：563回

【 写真スライドショー 】

部門	再生回数(回)
絵画・工芸・短歌・能楽・民謡・将棋部門(37点)	455
写真・手芸・盆栽・陶芸・華道・舞踊部門(36点)	392
俳画・その他部門(42点)	401
俳句部門(41点)	220
鉄道部門(46点)	219
書道部門(55点)	257

計：1,944回

【 動画 】

部門	再生回数(回)
陶芸部門(1)	108
陶芸部門(2)	102
音楽部門(ギター弾き語り)	246
舞踊部門	109
民謡部門	117
健康マージャン部門	128
ダンス部門(1)(ベリーダンス)	135
ダンス部門(2)(piece)	172
ダンス部門(3)(Mint)	160
ダンス部門(4)(LITTLE UNICORN)	130
ダンス部門(5)(Miracle)	270
合唱部門(1)(poco a poco)	224
合唱部門(2)(印西市少年少女合唱団)	143
合唱部門(3)(印西市合唱連盟)	200
鉄道部門(1)	131
鉄道部門(2)	102
マスクづくり動画	522
ドラムサークル	156

計：3,155回

総再生回数：5,662回

3. 出品数

部門	点数 (点)
絵画	22
工芸	6
短歌	1
能楽	6
民謡	2
将棋	1
写真	2
手芸	3
盆栽	6
陶芸	13
華道	6
舞踊	9
俳画	14
俳句	41
鉄道	48
書道	55
音楽	1
健康マージャン	1
ダンス	5
合唱	3
その他	30

出品数計 : 275 点

参考

令和元年度・第24回印西市民文化祭実績について

1. 期間

令和元年10月27日（日）～11月30日（土）

2. 来場者・参加者数

【発表部門】文化ホール

部門	日程	人数（人）
舞踊と邦楽の集い	11月2日	180
合唱の集い	11月3日	520
能楽の集い	11月4日	100
歌謡の集い	11月9日	406
民謡の集い	11月10日	180
ダンスフェスティバル	11月17日	1,707

来場者計：3,093人

【大会部門】中央公民会、総合福祉センター、ふれあいセンターいんば

部門	日程	人数（人）
俳句大会	10月27日	31
短歌大会	10月27日	27
囲碁大会	11月10日	64
将棋大会	11月24日	50
健康マージャン大会	11月30日	54

来場者計：226人

【展示部門】イオンモール、文化ホール

部門	日程	人数（人）
美術工芸、書道、華道、 手工芸、絵画、写真、彫刻ほか	前期：10月30日～11月4日 後期：11月6日～11月11日	1,634
盆栽	11月1日～11月3日	117
陶芸	11月1日～11月3日	83

来場者計：1,834人

【催し部門】 イオンモール、文化ホール

部門	日程	人数（人）
茶道体験	11月2、3日	175
押花体験	11月4日	30
大正琴	11月3日	100
一般公募体験コーナー	11/2、4、9、10	397
鉄道模型運転会	11/23、24	600

来場者計：1,302人

3. 出展者

部門	人数（人）
盆栽	16
絵画	72
押花	14
ちぎり絵	6
華道	1
工芸	13
陶芸	10
写真	12
書道	96
俳句・俳画	71
手芸	20
その他（ステンドグラス、木工）	34

出展者計：365人

報告（４）令和３年印西市成人記念式典について

目 的	・成人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。 ・新成人者が成人記念式典の企画・運営に携わり、さまざまな面で役割を担っていくことにより、これからの人生に役立ててもらおう。
主 催	印西市・印西市教育委員会
主 管	印西市教育委員会 教育部 生涯学習課
期 日	令和３年１月１０日（日）
場 所	松山下公園 総合体育館
日 程	第１部 受付 １０時２０分 ～ １０時５０分 式典 １１時００分 ～ １１時３０分 第２部 受付 １３時２０分 ～ １３時５０分 式典 １４時００分 ～ １４時３０分
式 次 第	オープニング 印西ゆめ太鼓 開式のことば 印西市副市長 国歌 斉唱 市長式辞 印西市長 成人者意見発表 新成人代表 来賓祝辞 議長 祝電披露 新成人代表 記念品贈呈 新成人代表 成人者代表謝辞 新成人代表 スライドショー 閉式のことば 印西市教育委員会教育長

- 対 象 第1部・・・印西中学校区、船穂中学校区、西の原中学校区、
印旛中学校区、本埜中学校区にお住まいの方
第2部・・・木刈中学校区、小林中学校区、
原山中学校区、滝野中学校区にお住まいの方
- 来 賓 今年度は、式典の簡略化・開催時間短縮のため、議長のみとし、
国会議員・県議会議員・市議会議員の招待は見合わせることにする。

報告（５）印西市第１次基本計画（素案）について

番号	２－４	施策名：歴史・文化の保護・活用と芸術活動の振興
----	-----	-------------------------

担当課	生涯学習課	関係課	
-----	-------	-----	--

■施策の目指す姿

市民が様々な文化や芸術に触れ、市民文化を創造していくことのできる環境づくりを推進していくとともに、先人の残した文化遺産の価値や意義を次世代に適切に継承するまちを目指します。

■計画期間中の取組の方向性

市民が様々な文化や芸術に触れることのできる環境づくりを推進します。文化・芸術振興のための施設整備や改修を計画的に行い、発表の場を確保するとともに、自主的な文化・芸術活動を積極的に支援し、豊かな心や地域に対する愛着心を醸成していきます。特に近年、団塊の世代をはじめとして文化活動への関心が高まりつつあり、子育て世代なども含め、市民のニーズに合った文化・芸術活動の推進に取り組めます。

また、本市の歴史や文化財は、先人の残した文化遺産であり、その価値や意義を踏まえ、次世代に適切に継承していくため、市民の郷土意識の涵養を図り、本市に残る各種の有形・無形文化財、埋蔵文化財、地域史料の保護や保存及び活用を進めていきます。

■現状と課題

- 歴史や文化財、自然が豊かな地域であり、これらを保護・保存・活用した取組を一層進めていく必要があります。また、歴史資料の整理を進めるとともにデジタル化を進め、多様な方法で資料にアクセスできるよう環境整備をする必要があります。
- 印旛歴史民俗資料館が老朽化していることや歴史資料が市内各所で保存されていることから、木下交流の杜歴史資料センターとの統合や資料の集約化を検討する必要があります。
- 印西市史編さん事業方針に基づき、引き続き市史編さん事業を進め、市史を刊行していくとともに、その周知・啓発を図っていく必要があります。
- 文化ホールでの芸術鑑賞事業などを効果的に実施していくため、指定管理者制度の導入について検討していく必要があります。
- 市民の文化活動の一層の活性化を図るため、(仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設に、多目的ホールやギャラリーを整備し、市民が活動しやすい環境づくりに努め、さらなる文化芸術の振興を図る必要があります。



■成果指標

指標名(単位)	指標の算定方法 (出典元)	現状値 (最新年度)	目標値 (令和7年度)
文化芸術に関して満足している人の割合(%)	「満足」と「やや満足」の合計 (市民満足度重要度調査結果)	31.8 (平成29年度)	42
無形民俗文化財の指定数(件)	実績値 (生涯学習課の把握数)	6 (令和元年度)	6
文化財の指定件数(件)	実績値 (生涯学習課の把握数)	49 (令和元年度)	49
文化ホールの自主事業数(事業)	実績値 (生涯学習課の把握数)	6 (令和元年度)	12

■取組方針

方針①:文化・芸術活動の推進

○文化芸術活動の支援や文化芸術に触れる機会の拡充を図り、市民の自主的な活動の支援をするとともに、地域文化の担い手の育成に取り組みます。

方針②:文化財の保護・活用の推進

○郷土伝統文化の継承・公開や史跡整備・活用事業などを通して、文化財の保護・活用を推進していきます。

○印旛歴史民俗資料館の運営や木下交流の杜歴史資料センターの展示施設を充実させるとともに、新たな歴史文化施設の検討を行うなど、市民の郷土意識の涵養を図ります。

方針③:市史編さん事業や地域史料の保存

○本市の歴史を記述した市史を刊行することにより郷土意識の涵養を図ります。また、市民の活動などを記録した地域史料を次の世代に引き継ぐため、地域史料の保存と活用を図ります。

■関連計画(個別計画)

計画名	計画期間
印西市教育振興基本計画	平成30年度～令和3年度
印西市公共施設適正配置アクションプラン	令和2年度～令和12年度

番号	2-5	施策名:生涯学習の推進と青少年の健全育成
----	-----	----------------------

担当課	生涯学習課	関係課	
-----	-------	-----	--

■施策の目指す姿

生涯学習による人づくりやまちづくりを推進し、生涯を通じた生きがいのある暮らしの実現と豊かで活力のある地域づくりに貢献するとともに、地域で子どもたちを守り育てるまちを目指します。

■計画期間中の取組の方向性

子どもから高齢者まで市民一人ひとりが自ら学び、生きがいや自己実現などにつながる生涯を通して学習ができる環境づくりを進めます。

また、生涯学習活動を通じて、地域への愛着を生み、地域づくりのための社会参加を促すとともに学習成果を地域に還元できるような支援を行うとともに、活動の場としての生涯学習施設の整備を推進します。

さらに、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育み、子どもたちが安全・安心で健やかに成長できるよう、学校・家庭・地域の連携を図り、青少年の健全な育成に向けた活動を推進していきます。

■現状と課題

- 少子高齢化やライフスタイルの多様化により、生涯学習に対する市民のニーズも変化しているなか、学習メニューの充実や開講日時の工夫により幅広い年齢層の参加促進を図るとともに、効果的な学習サービスの提供体制の構築に努める必要があります。
- 市内にある6館の図書館は、それぞれ創意工夫による運営と蔵書の整備を行っていますが、地域の情報やコミュニティの拠点として機能できるよう、図書館サービスの充実を図るとともに、運営を効率的に進め、利用しやすい環境整備に努めるため、指定管理者制度の導入の検討や施設整備の在り方について調査・研究する必要があります。
- 子どもたちの創造力や豊かな心の育成を目指し、子どもの読書活動の推進に努める必要があります。
- 公民館や図書館などの生涯学習施設は、老朽化が進んでいることから計画的な改修などを進めていく必要があります。
- 核家族化の進行、地域とのつながりの希薄化により、家庭や地域を含む社会全体の教育力の向上が課題となっています。青少年の健やかな成長を目指し、家庭教育学級、地域ぐるみさわやかコミュニティ推進事業、コミュニティ・スクールなどを通して、家庭教育の充実や学校・家庭・地域との連携・協働を推進する必要があります。
- 放課後子ども教室では、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ等の機会を提供していますが、さらなる充実を図り、子どもたちが放課後に安全・安心に過ごせる居場所となるよう努める必要があります。



■成果指標

指標名(単位)	指標の算定方法 (出典元)	現状値 (最新年度)	目標値 (令和7年度)
生涯学習に関して満足している人の割合(%)	「満足」と「やや満足」の合計 (市民満足度重要度調査結果)	35.4 (平成29年度)	46
図書館個人登録率(%)	図書館登録者数/印西市人口 (生涯学習課の把握数)	28.1 (平成30年度)	31
公民館の貸部屋の年間利用率(%)	年間利用コマ数/年間利用可能コマ数 (生涯学習課の把握数)	42.0 (令和元年度)	45

■取組方針

方針①: 多様な学習機会の提供

○生涯学習ガイドやホームページなどにより生涯学習情報を提供し、市民の関心や参加意欲の向上に努め、市民アカデミーや出前講座、各公民館主催事業で市民の学習ニーズや年齢層に合わせた多種多様な学習機会を提供していきます。なお、学習機会の提供にあたっては、人づくり、地域づくりにつながる学習内容の工夫などにも努めていきます。

○大学や企業などとの連携・協力した事業を展開し、市民の学習機会を充実させます。

方針②: 図書館サービスの充実

○地域における情報やコミュニティの拠点として市民生活に役立つ施設となるよう従来の来館型サービスの他、電子書籍などの導入など非来館型サービスの充実を図り、図書館の利用を促進します。また、利用しやすい環境整備に努めるため、施設整備の在り方などについて調査・研究していきます。

○読書活動を深める機会の提供や読書環境の整備・充実に努め、子どもの読書活動を推進します。

方針③: 生涯学習施設の整備・充実

○生涯学習施設を計画的に改修又は効果的な整備を進めることで機能の充実を図るとともに、継続的な企画・事業の実施に取り組み、地域の実情に合ったサービスを展開していきます。

方針④: 家庭と地域の教育力の向上と青少年の健全育成

○家庭教育学級の開設や講座の開催により、家庭における教育力の向上を図るとともに、子どもの発達・成長段階に応じた情報の提供や課題の解決に向けた自発的な取組を支援します。

○子どもたちを地域ぐるみで守り育てるために、学校・家庭・地域との連携を推進し、青少年の健全な育成を図ります。

■関連計画(個別計画)

計画名	計画期間
印西市教育振興基本計画	平成30年度～令和3年度
「いんざい子育てプラン」第2期印西市子ども・子育て支援事業計画	令和2年度～令和6年度
第7期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画	平成30年度～令和2年度
第3次印西市男女共同参画プラン	令和元年度～令和10年度
印西市公共施設等総合管理計画	平成29年度～令和2年度
印西市公共施設適正配置アクションプラン	令和2年度～令和12年度
印西市子ども読書活動推進計画(第三次)	平成29年度～令和3年度
印西市第4次情報化計画	平成29年度～令和3年度

報告（6）令和3年度生涯学習関連予算（要求）について

【歳入】

（単位 千円）

	R2年度当初	R3年度要求	増減額
使用料	7,119	9,878	2,759
国庫補助金	1,000	1,000	0
県負担金	50	50	0
県補助金	655	650	△ 5
財産売払収入	250	250	0
雑入	2,042	1,808	△ 234
市債	1,231,200	922,600	△ 308,600
合 計	1,242,316	936,236	△ 306,080

【歳出】

（単位 千円）

班 名	R2年度当初	R3年度要求	増減額
推進係	9,936	11,713	1,777
文化係	12,770	28,106	15,336
公民館・中央駅前地域交流館	465,051	1,243,844	778,793
図書館	92,811	92,287	△ 524
文化ホール	1,161,094	80,571	△ 1,080,523
交流の杜歴史資料センター	16,037	15,585	△ 452
歴史民俗資料館	4,904	5,767	863
合 計	1,762,603	1,477,873	△ 284,730